

日本いも類研究会事務局からのお知らせ 令和5年10月

1 第2回ジャガイモシストセンチュウ類抵抗性品種の普及に関する情報交換会

昨年に続いて、10月31日（火）13時30分から、（一財）いも類振興会との共催により、別紙のとおりオンラインで第2回の情報交換会を開催します。多数の方の参加をお待ちしております。

【日時】令和5年10月31日（火） 13時30分～15時30分

【場所】Zoom ウェビナーによるオンラインセミナー形式

【定員】500名（先着順）を予定

2 『サツマイモ基礎科学入門Q&A』 ～ これだけは知っておきたい基礎知識 ～ 出版のお知らせ

日本いも類研究会会員の農学博士 津久井亜紀夫 氏がこのたびサツマイモに関する基礎的な科学知識を掲載した本を出版されました。出版元は同じく会員で川越いも友の会事務局長山田英次氏の主催するサン文化研究所です。

内容は、別紙のとおりで、32項目を網羅したQ&A形式となっています。配布先としては、日本いも類研究会の会員とその知人、（一財）いも類振興会の関係者等への領布を想定しています。研究会の会員には廉価（1500円）でお分けしますので、是非、ご一読ください。

3 令和5年度の総会、いも類講演会について

研究会の総会、講演会については、コロナ感染症対策のため、令和2年度から対面での開催を取りやめておりましたが、令和5年度は対面とリモートを組み合わせたハイブリッド形式で以下により開催する予定です。会員の皆様にはふるってご参加いただきたく、よろしく願いいたします。

【日時】令和6年3月15日（金） 13:00～16:30

日本いも類研究会総会 13:00～13:30

いも類講演会 13:40～16:30

【場所】日比谷コンベンションホール（東京都千代田区立日比谷図書館内）（別添地図）

住所 〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 電話：03-3502-3340

ホールの収容人数は約200名です。

※講演会はいも類（さつまいも、じゃがいも、さといも、やまのいも、こんにやくいも等）全般とし、講演課題は4課題程度の予定です。

第2回 ジャガイモシストセンチュウ類抵抗性品種の普及に関する情報交換会の開催について

令和5年9月

1. 趣 旨

ジャガイモシストセンチュウ類の被害拡大の防止は喫緊の課題となっていますが、最も効果的な対策である抵抗性品種への作付転換は、でん粉原料用や加工食品用では移行が進んでいるのに対して、青果用では新品種の導入が進んでいないのが実情です。今回は、西南暖地向けの品種も含めて、抵抗性品種の育成に係る研究成果について説明・情報交換を行います。

2. 主催

日本いも類研究会、一般財団法人いも類振興会

3. 参集範囲

上記の会員のほか、日本いも類研究会のHP（JRTWeb）でも周知し、原則として自由参加とします。

4. 開催時期等

【日 時】令和5年10月31日（火） 13時30分～15時30分

【場 所】Zoom ウェビナーによるオンラインセミナー形式

【定 員】500名（先着順）を予定

【参加方法】参加費は無料。所定のフォームにより事前に参加を申し込んでいただき、前日までに事務局からメールでリンクを案内します。

5 当日の進行

【座長】日本いも類研究会会長（元福島県農業総合センター所長） 小巻 克己 氏

(1) ジャガイモシストセンチュウ類抵抗性品種の普及の現状と行政の対応
農林水産省農産局 地域作物課いも類班 種苗生産係員（ばれいしょ担当） 阿藤 真 氏

(2) 基調講演

① はるか、ピルカ、きたすずかの開発及び普及

北海道農業研究センター寒地畑作研究領域領域長補佐 兼 畑作物育種グループ長 片山 健二 氏

② ながさき黄金、アイマサリの開発及び普及

長崎県農林技術開発センター 畑作営農研究部門中山間営農研究室 主任研究員 坂本 悠 氏

③ ゆめいころの開発及び普及

北海道立総合研究機構 北見農業試験場研究部 馬鈴しょ牧草グループ 品田 博史 氏
主査(馬鈴しょ)

(3) 情報交換

※当日の概況については、日本いも類研究会のHPに掲載するとともに、個別の質問等については事務局で後日、回答します。

《限定500部：早めのご注文を！！》

『サツマイモ基礎科学入門 Q&A』 農学博士 津久井亜紀夫著

～これだけは知っておきたい基礎知識～

川越いも友の会事務局長 山田英次

(趣旨) この冊子は、サツマイモに携わる関係者や研究者およびサツマイモに興味を抱き、基本を正しく学ぼうとする方々におくる書です。

津久井亜紀夫先生は、専門の食品科学の立場から、長年、サツマイモの科学的な面を研究されてきました。2019年には「サツマイモ基礎科学入門」(日本いも類研究会主催)と題して、日頃の疑問点について、ご講演いただきました。その講演内容をもとに、さらに疑問点を多く追加(32質問項目)して、執筆していただきました。目的は「日頃の科学的な疑問に答えると共に、科学的な基礎知識について、常に正しく理解を深めていただきたい」ということからです。

ぜひ、サツマイモ基礎科学入門の教科書および事典として身近において、日頃から活用していただければありがたいです。

(内容) ・ ・ 32項目の質問について、各項目に 〔回答&解説〕 ※わかり易いように図表入りで要約解説、〔不明点&今後の研究課題〕 ※まだ不明な点や今後の研究課題、〔用語解説〕 ※一般人にわかり易いように科学的な用語も解説、〔参考文献〕 ※どのような文献資料をみればよいか記載していただきました。

(大項目) ・ ・ A サツマイモの成分 (質問10項目)、B サツマイモの貯蔵変化 (質問5項目)、C サツマイモの加熱調理 (質問7項目)、D サツマイモの食味要素 (質問4項目)、E サツマイモの健康作用 (質問5項目)、F その他 (質問1項目)、その他コラムなど

(形式) ・ ・ A4判サイズ横書き、本文112ページ・カラー、限定500部発行。

(発行) ・ ・ 2023年9月30日 サン文化企画研究所 代表 山田英次

〒350-2215 埼玉県鶴ヶ島市南町I-14-18 電話 080-1342-2177

(頒布) ・ ・ 主に、日本いも類研究会の会員と(一財)いも類振興会の関係者と知人を考えています。

・ 会員等は、1冊1500円(送料・振込料別)、一般の方は、1冊2000円(送料・振込料別)で、お分けすることを考えています。

(申込方法) ・ ・ サツマイモまんが資料館または日本いも類研究会のお問合せ欄からか、直接、山田へ電話にて。お名前・〒番号・ご住所・電話番号・冊数をお知らせください。 請求書と共に冊子をお送りします。

サツマイモ基礎科学入門 Q&A

～これだけは知っておきたい基礎知識～

農学博士 津久井 亜紀夫 著

学名 *Ipomoea batatas* (イポメア・バタタス) ヒルガオ科サツマイモ属

〈葉身〉機能性成分

- ・ポリフェノール類
(カフェ酸、クロロゲン酸など
カフェオイルキナ酸類)
- ・ルテイン

〈葉身〉栄養成分Ⅱ

- ・ビタミン類
(ビタミンC、E、B₂など)
- ・ミネラル類
(カリウム、カルシウム、
マグネシウム、リン、鉄など)
- ・カロテン

〈葉身〉栄養成分Ⅰ

- ・水分 約85～89%
- ・タンパク質 約4%
- ・食物繊維 約4%
- ・炭水化物 約1%
- ・脂質 約1%

〈葉柄〉

〈茎〉成分

- ・水分 約93%
- ・炭水化物 約3%
- ・脂質 約2%
- ・タンパク質 約1%
- ・ミネラル類 (カリウム、
カルシウムなど)
- ・白い乳液：ヤラピン

〈塊根〉 肉質の色素成分

- ・赤系 / 紫系いも
(アシル化アントシアニン)
- ・黄色系 / オレンジ系いも
(β-カロテン)

〈塊根〉機能性成分

- ・糖化酵素：β-アミラーゼ
- ・ポリフェノール類
(クロロゲン酸などカフェオイルキナ酸類)
- ・白い乳液：ヤラピン

〈塊根〉甘味成分

- ・グルコース (ブドウ糖)
- ・フルクトース (果糖)
- ・スクロース (ショ糖)
- ・マルトース (麦芽糖)

〈塊根〉生・皮つき

- ・水分 約65%
- ・炭水化物 約33%
(デンプン：アミロース、
アミロペクチン)
(食物繊維約2.8%：水溶性、
不溶性)
- (灰分 約1%)
- ・タンパク質 約1%
- ・脂質 約0.5%

(栄養成分Ⅰ)

〈塊根〉生・皮つき

- ・ミネラル類
(カリウム、カルシウム、
リン、マグネシウムなど)
- ・ビタミン類
(β-カロテン、ビタミン
C、Eなど)

(栄養成分Ⅱ)

④『サツマイモ事典』『日本食品標準成分表』『いも類振興情報』等を
参考に作成 (山田英次)

千代田区立

日比谷図書文化館 (B1F) 千代田コンベンションホール

交通アクセス



住所	千代田区日比谷公園1番4号 (旧・都立日比谷図書館)
アクセス	・東京メトロ 丸の内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」 C4・B2出口より徒歩約5分
	・都営地下鉄 三田線「内幸町駅」 A7出口より徒歩約3分
	・東京メトロ 千代田線・日比谷線「日比谷駅」 A14出口より徒歩約7分
	・JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約12分
駐車場	駐車場はございません。 ※日比谷公園内の『日比谷駐車場』をご利用ください。 8:00-22:00 30分250円 / 22:00-翌朝8:00 30分150円